

# UNI-PEX

## 取扱説明書

オートリバーズ  
カセットユニット

## FU-200CA



このたびは、カセットユニットをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

ご使用前に必ず、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取扱方法に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになったあとは、必ず保存してください。

### 安全上のご注意

必ずお守りください

#### 安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



この記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



## 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 異常が起きたときは、ただちに使用をやめる

煙が出ている、においや音ができる、水や異物が入った、落として破損したなど、火災・感電の原因となります。ただちに組込機器の電源を切り、販売店などにご連絡ください。



組込機器の電源プラグをコンセントから抜く  
取付作業、及びお手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く  
感電の原因となることがあります。



### 専用機器以外に接続しない

この機器は専用機器に組み込んでご使用いただくように設計されています。専用機器以外に接続すると火災、感電、けがの原因となります。



### 分解 / 改造はしない

火災・感電の原因となります。修理や点検は、販売店などにご依頼ください。



### 異物を入れない / 濡らさない

水や金属が内部に入ると、火災・感電の原因となります。ただちに電源を切り、販売店などにご連絡ください。



## 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



### 電源を入れる前には音量を最小にする

突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



### カセットテープ挿入口に、手をいれない

特にお子様にはご注意ください。けがの原因となることがあります。



取り付ける機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って取り付けてください。



1年に一度くらいは内部の掃除を工事店などにご相談ください。内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨時の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については工事店などにご相談ください。

## 各部の名称と説明

### 早送りボタン〔FF〕

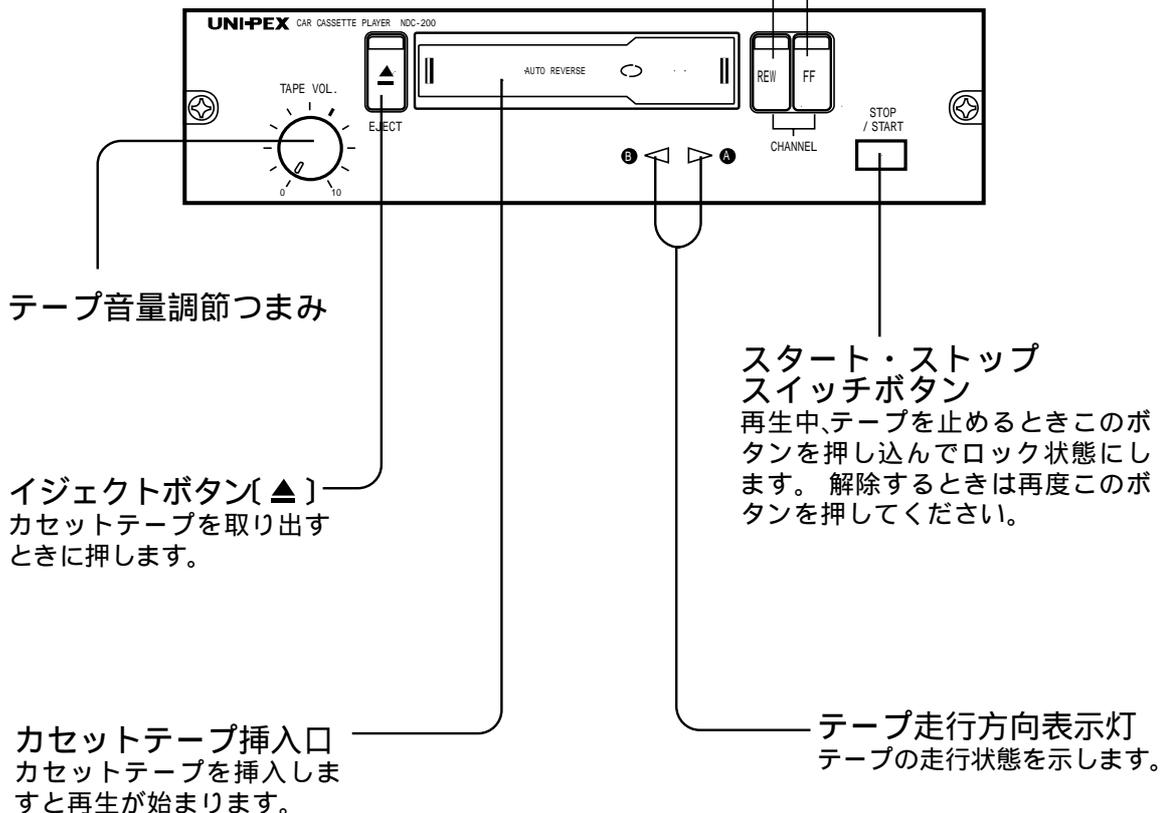
(リバースボタン兼用)

再生中、早送りをするときこのボタンを押し込んでロック状態にします。停止するときは左側の巻戻しボタンを軽く押ししてください。また、再生中このボタンと巻戻しボタンを同時に押すとテープ再生面が切り換わります。

### 巻戻しボタン〔REW〕

(リバースボタン兼用)

再生中、巻戻しをするときこのボタンを押し込んでロック状態にします。停止するときには右側の早送りボタンを軽く押ししてください。また、再生中このボタンと早送りボタンを同時に押すと、テープ再生面が切り換わります。

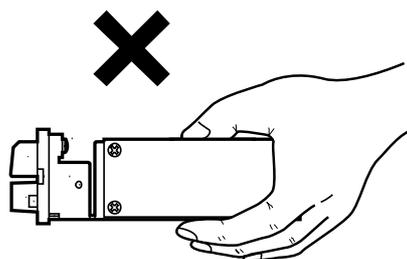


## 組込方法

**⚠ 警告** 取付作業をおこなう場合は必ず、組込機器の電源を切るか、電源プラグをコンセントから抜いてください。

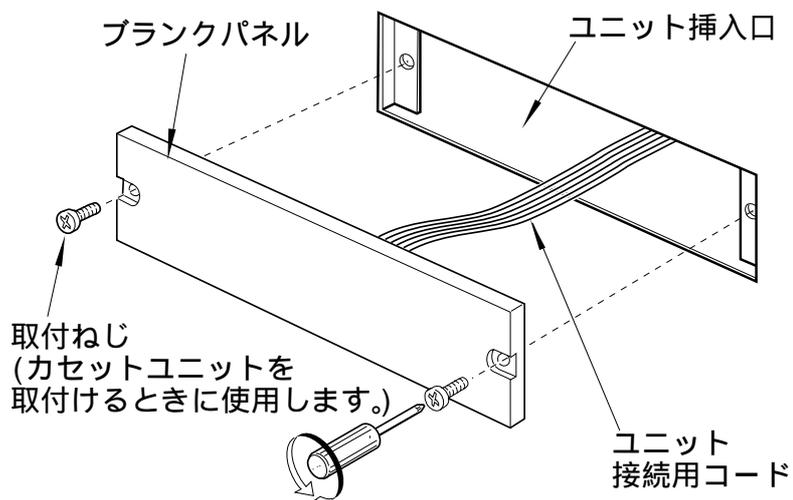
**⚠ 注意**

カセットユニットを持つときは、内部に触れない。  
故障の原因になることがあります。



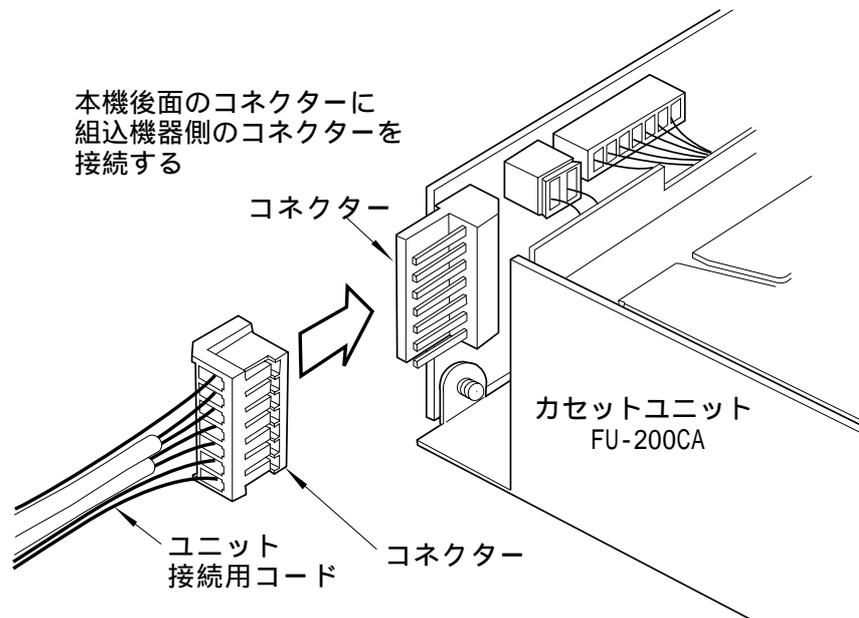
組込機器のユニット挿入口のブラックパネルをはずしてください。(図1参照)  
ブラックパネルの裏側にユニット接続用コードの先端(コネクター)を止めてい  
ます。ブラックパネルをはずしますと、同時にユニット接続用コードとコネク  
ターが引き出せます。

図1



ユニット接続用コードの先端のコネクターを本機のコネクターにしっかりと差し込み、接続してください。(図2参照)  
接続が完了しましたら、カセットユニットをユニット挿入口に差し込み、ブラックパネルを取付けてあったねじ2本で固定してください。  
注) 組込まれる本体機器の取扱説明書もよくお読みください。

図 2



# カセットテープについて

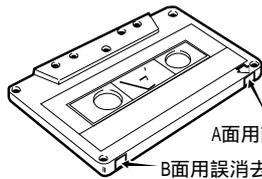
## テープの使用について

本機はノーマルテープ専用です。メタルテープ、クロムテープは使用できません。  
C-120テープやエンドレステープは巻きつきをおこしますので、使わないようにしてください。  
使用しないときは、必ずテープを取り出してください。テープをセットしたままにしますと、故障の原因になります。

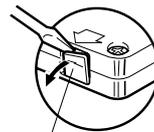
## お手入れのしかた

テープヘッドに汚れやゴミが付くと音質が悪くなり、音とびの原因になります。また、ピンチローラーが汚れているとテープを巻き込むことがありますので、定期的に清掃をおこなってください。ヘッドの清掃には市販のヘッド・クリーニングカセットテープをご利用ください。

## 録音されたテープを誤って消去しないために

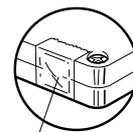


誤消去を防止するには



ドライバーなどで折り取る

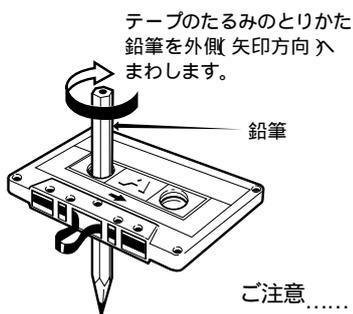
再び録音したいときは



セロハンテープをはる

貴重な録音を誤って消さないためにカセットテープには誤消去防止つめが各面用に各1個ついています。このつめを折り取っておきますと、カセットデッキの誤消去防止装置が働いて再録音はできませんので安心です。つめを折り取ったカセットテープを再び録音したいときは、セロテープなどでつめの穴の上にはってください。再録音が可能になります。

## テープのたるみについて



カセットテープをデッキに入れる前にテープがたるんでいないことを確かめてください。もし、たるんでいたら六角形の鉛筆などで左図のようにして、たるみをとってください。たるんだまま使用しますとテープが切れたり、伸びたり、巻込んだりしてテープを傷つけることがあります。カセットテープのリールを手で回してテープをたるませることも絶対しないでください。

テープの巻きが強いときや、巻むらがあるときは、一度早送り又は巻戻しをしてからご使用ください。

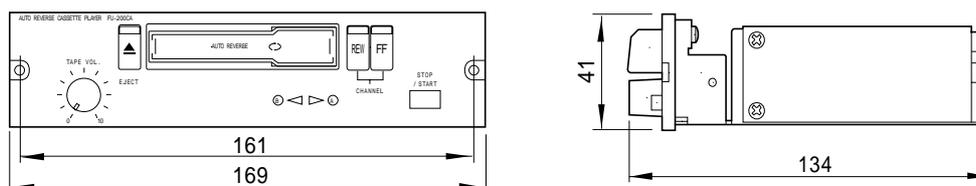
高温、多湿の所や磁気のある所(テレビやスピーカーの近くなど)を避けて保管してください。(テープの最適保管条件は湿度50%、気温24℃といわれています)

ホコリの多い所での保管はプラスチックケースなどに収めてください。C-120タイプ(120分用)のカセットテープは、ちょっとした不注意でテープが切れたり、伸びたり、巻込んだりしますのでご使用にならないでください。

## 定格

使用電源	DC 12V 組込機器本体より受電
消費電流	250mA以下
定格出力	- 20dBV
ひずみ率	1 %以下
周波数特性	300Hz ~ 6.5kHz ±6dB (1kHz基準)
早送り・巻戻し時間	約180秒 (C-60使用時)
テープ速度	4.75cm/sec ±10%
ワウ・フラッタ	0.35% WRMS 以下
信号対雑音比	46dB以上
動作表示	走行表示及びスタート・ストップ: 発光ダイオード緑
使用温度範囲	- 10 ~ +40
外装	パネル: (ABS樹脂) マンセルN1 近似色 黒塗装 ケース: 鋼板
寸法	幅169mm、高さ41mm、奥行134mm
質量	約650g
付属品	取扱説明書(保証書付)1

## 外観寸法図 (単位mm)



## 連絡先のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。  
販売店に修理を依頼する場合は下記の項目をお確かめください。

品名 品番 お買い上げ日 故障の状況（できるだけ具体的にお願いします）

ご転居されたり、ご贈呈品などで販売店に修理のご相談ができない場合は最寄りの下記弊社営業所にご相談ください。

札幌営業所	〒064-0811	札幌市中央区南1条西 10-2-17	TEL.(011)511-5505(代)	FAX.(011)511-5529
釧路営業所	〒085-0025	釧路市宝町 3-8	TEL.(0154)25-3156(代)	FAX.(0154)25-6261
仙台営業所	〒984-0015	仙台市若林区卸町 3-6-11	TEL.(022)232-1295(代)	FAX.(022)232-1297
東京営業所	〒110-0008	東京都台東区池之端 2-3-17	TEL.(03)3821-3721(代)	FAX.(03)3827-5423
新潟営業所	〒950-0922	新潟市山二ツ 4-6-19	TEL.(025)287-3611(代)	FAX.(025)287-3613
金沢営業所	〒920-0362	金沢市古府 1-190	TEL.(076)240-4577(代)	FAX.(076)240-6737
静岡営業所	〒422-8037	静岡市下島 152-5	TEL.(054)238-1446(代)	FAX.(054)238-1453
名古屋営業所	〒466-0051	名古屋市昭和区御器所 1-3-29	TEL.(052)871-1671(代)	FAX.(052)872-4128
大阪営業所	〒556-0005	大阪市浪速区日本橋 4-2-7	TEL.(06)6632-2855(代)	FAX.(06)6644-1624
岡山エリア連絡先			TEL.(086)244-2317(代)	FAX.(086)244-4461
高松営業所	〒760-0079	高松市松縄町 525-1-203	TEL.(087)868-1181(代)	FAX.(087)868-1331
広島営業所	〒730-0016	広島市中区鞆町 5-29	TEL.(082)222-5511(代)	FAX.(082)222-5513
福岡営業所	〒810-0074	福岡市中央区大手門 3-9-15	TEL.(092)721-5000(代)	FAX.(092)721-5089
鹿児島営業所	〒890-0052	鹿児島市上之園町 8-12	TEL.(099)250-0220(代)	FAX.(099)257-3327

## ユニペックス株式会社

本社/営業本部 〒573-1132 大阪府枚方市招提田近 3-6  
お客様相談窓口 (CS課) TEL.(072)855-3334